

# こだま新聞

第156号  
平成20年10月

## 歯科健診から

八郎潟町の学校歯科健診は安東先生と2人で分担して行っています。安東先生が小学生、私が保育園、幼稚園、中学校を担当しております。前任の小玉先生からの引継ぎをして10年目を迎えました。

引継ぎした頃は虫歯が大変多くて幼稚園ではほとんどの歯が虫歯になっていた、いわゆる味噌っ歯といわれる子供がよく見られたのですが、ここ数年は虫歯だらけと言う児童ほとんど見られなくなりました。この両親の虫歯予防に対する関心が深まったことと、フッ素洗口、歯磨き剤へのフッ素添加、早期の虫歯治療など虫歯予防の対策が進んでいることが良い結果をもたらしているように思います。

その一方で別の問題が見られるようになってきました。歯肉炎と歯石です。特に幼稚園などの低年齢児では下の前歯の裏側に歯石を付着させている児童を見かけ



歯石が付着した前歯

る機会が多くなりました。虫歯が少なくなったために余計目立つようになったのかも知れませんが、食事の様子が変化しているような気がします。今後、原因について少し調べてみようと思っております。歯石は虫歯には直接関係しません、歯石の付着している部分は歯ブラシが十分されていない場所ですから今後虫歯や歯肉炎が発生しやすい場所です。清掃に注意が必要です。中学生も歯石が多く見られます。やはり下の前歯の裏側に歯石が付着している生徒が多いよ



全体に広がった歯肉炎

うです。幼稚園児と比較して目立つのは歯肉の炎症です。虫歯の数や程度は改善されてきているものの歯肉の腫れが目立ちます。歯面のプラック(細菌のかたまり)が歯科健診の時でも除去されていない生徒は歯面清掃が不十分なので(健診当日は保健室の先生から歯磨きするように事前に呼びかけられている)歯肉の腫れが見られるのは理解できませんが、歯面の清掃状態が悪くないのに歯肉炎が発生している生徒が見られます。調査はしていませんが食生活に原因がありそうです。治療室でも歯磨きを一生懸命して歯肉の腫れや出血がなかなか改善されない方がおりま

す。色々とお話を聞いてみますと、運動選手でいつもスポーツドリンクを飲んでいる人や、輸送業で眠くなるといつも缶コープを飲んでる人など、飲み物や食べ物をお口にする回数が多い人にそういった傾向があるようです。いちど中学生に食生活のアンケート調査をしてみようかと思っております。

幸い、中学校の保健室の先生はとても積極的な方で、私から毎年提案される様々な新しい健診方法を快く受けてくださって感謝しています。また歯肉炎について中学校で講演をお願いされていることも幸運です。この機会に中学生の食生活を少し覗いてみようと思っております。調査結果は講演の依頼が来ましたら行います。結果はその後で紙面に掲載します。

### 黒瀬さんを囲む会

8月24日、任期満了に伴い開催された大潟村村長選挙で惜しくも落選した、前大潟村村長の黒瀬喜多さんを八郎潟町にお招きすることになりました。

開催は10月11日土曜日、午後7時で、会場はロクンの里(八郎潟町役場向かい)です。黒瀬さ

んは異業種交流会クラインの会員としても活躍されていて、入会して4年になります。このたびの選挙で大潟村村民となられました。今までの活躍を慰労するとともに村長として書きから離れた立場で湖東地区の問題、これからの展望などについてお話を聞きしたいと思っております。

懇親会も開催いたしますので多くの町民にご参加いただければと思っております。なお、懇親会にもご参加される方は準備の都合がございますので、事前に私の方にご連絡いただければ幸いです。

### 今月の行事

- 10月
- 3日 メモリス定例会
- 5日 一日市上町商店街旅行
- 6日 クライン定例会
- 11日 黒瀬喜多さんを囲む会
- 13日 体育の日 休診
- 19日 メモリス研修旅行
- 20日 休診
- 21日 保健センター 歯科健診
- 24日 中央保健所講習会
- 「幼稚園児の食育」
- 28日 午後休診
- 2日 ロシア料理教室